

神戸遺産

①

みんなで話そう

神戸版で8月に連載した「あなたも認定 神戸遺産」。神戸っ子が共有する名物や体験を幅広く紹介したところ、読者から多くの感想や意見をいただきました。記者がたどり着かなかった有益な情報も含め、続報をリポートします。まずは、小学校給食で人気の「とくれん」ゼリーから。

初回で取り上げた給食のみかんゼリー、通称「とくれん」。40年以上も愛されるデザートだけに、ツイッターやフェイスブックなどの会員制交流サイト（SNS）で多くの人が記事を書き、懐かしがった。コメントで目立つのは、「余り」が出た日の争奪戦の記憶。

名前

①「給食みかんゼリー・とくれん」にまつわる思い出や事がらで多かった意見が、いくつか紹介されています。その中の2つを書きましょう。

②あなたの思い出の給食のひと品はありますか？

それはどんな食べ物で、その時どんな気持ちで食べていたか思い出して書きましょう。（イラストを交えてもよい）

③給食のほかにも、小さいころの遊びや地元で流行ったもの、友達と共有した楽しい思い出をみんな話してみよう。

「神戸だけで人気」に驚き



表面が程よく凍った半シャリ、が食べ頃という「とくれん」ゼリー

「とくれん」ゼリー

じゃんけん大会は各地の学校で繰り広げられたようだ。半冷凍状態へのこだわりをつづる人、神戸だけで特に人気があることに衝撃を受ける人もいた。

容器の変化への言及もあった。今は紙カップだが、昔はプラスチック製だった。現在の製造元「浅井缶詰」（徳島県）に

問い合わせたが「製造を引き継いだ約17年前は、すでに紙カップだった」という。

感傷に浸る一方、盛り上がったのは「今はどこで買えるか」問題。記事ではかつ井専門店「吉兵衛」を紹介したが、確認できただけでも、大丸須磨店1階「北野エース」▽ナナ・ファーム須磨「NANA five」▽王子動物園内レストラン「パオパオ」▽「回転寿司魚喜 神戸元町店」でも販売している。コピーこうべは宅配会員専用のカタログに時折掲載する。提供する店は少なくないようだ。

解けなかつた謎は、正式名称「ブデナーオレンジ80」の「ナー」の意味。「プリンのようなデザート」を表す造語だが、「ナー」にあたる言葉は不明のまま。情報提供もなかった。やっぱりよう分からんナー。

（上杉順子）